

議決権行使レポート

証券コード 6989

会社名 北陸電気工業

	賛成	反対	棄権
第1号議案 定款一部変更	○		
第2号議案 監査等委員でない取締役 5名選任			
多田 守男 氏	○		
下坂 立正 氏	○		
西村 裕司 氏	○		
村上 吉憲 氏	○		
安藤 正人 氏	○		
第3号議案 監査等委員である取締役 5名選任			
杉本 学 氏	○		
北之園 雅章 氏	○		
菊島 聡史 氏	○		
井村 一明 氏	○		
坪川 貞子 氏	○		
第4号議案 買収防衛策継続	○		

上記の推奨をした理由

第一号議案は、監査体制の強化のために現行定款第18条第2項に定める監査等委員である取締役員の員数の上限を4名から6名に変更するものであった。昨年度のBS、PLを見るとROEが約3%と決して高いとは言えない値を示していたため、ここで役員人数の上限を緩和して新たに取締役を雇用した時のコストを考えると、この変更は厳しいのではないかと考えた。しかしながら今年度監査等委員である取締役を除く取締役の人数が6名から5名になり、新しく監査等委員である取締役として女性かつ独立社外取締役である坪川氏が就任したことを鑑みると、会社としては経営体制を効率化しつつ多様性を意識し、社外取締役を増員してコーポレートガバナンスを拡充させる意欲が見られたため、賛成票を入れた。

第二号議案

(各役員の専門性、経験等の表より)

・多田 守男 氏 賛成

理由 取締役の中で当社勤続年数が最多であり社内の実情に最も詳しいと思われ、業務を行う上でこの点は重要であると考えたため。また財務/会計の技能も持ち、会社にとって有益な人物であるため。

・下坂 立正 氏 賛成

理由 多田氏と同様に財務/会計の技能を持ち、法務への知識も深いため。

・西村 裕司 氏 賛成

理由 営業部門に長けているため。

・村上 吉憲 氏 賛成

理由 海外部門での経験が豊富であり、役員の中では比較的若手であるため。

・安藤 正人 氏 賛成

理由 同様に海外部門での経験が豊富。新任であり会社の改善が期待できるため。

各役員の選任賛成理由は以上のとおりである。女性役員がいないという問題はあるが、監査等委員である取締役に女性役員が就任したことを考慮すると、これからの改善に期待が持てる。

第三号議案

・杉本 学 氏 賛成

理由 営業部門、管理部門、子会社経営の経験から、画期的な事業展開と監査の充実が期待できると判断したため。

・北之園 雅章 氏 賛成

理由 弁護士として企業法務における豊富な知見を有し、社外役員として当社の事業にも精通している。独立した立場から中立的、客観的な監査が期待できる。

・菊島 聡史 氏 賛成

理由 銀行員の経験を持ち、金融に関する知見が豊富。

・井村 一明 氏 賛成

理由 税理士資格を持ち幅広い知見を有する。税務関連の監督、助言が期待できる。

・坪川 貞子 氏 賛成

理由 唯一の女性役員であり、時代の大勢に適合しつつある兆しと考えられる。社会保険労務士としての経験を持ち、働き方改革や女性活躍についての助言が期待できる。

以上の理由から 5 人の役員の選任に賛成する。多様性の拡大が事業にどのような影響を与えるのか見守りたい。

第四号議案 賛成

理由 北陸電気工業の配当性向は 70%を超えており、株主のことを重視している企業と考えられる。ステークホルダーとの信頼関係を維持し、株主への利益還元のために敵対会社からの買収に対策するのは重要なことであると考えたため。